

コミュニティ・ハッピーソーラー

背景

- ・地域主導で太陽光発電をしたい。
- ・地域には資金・経営ノウハウが不足。
- ・少額でも応援したい市民がいる。
- ・少額出資のファンド設定はコストが割高。

⇒ 徳島地域エネルギーが寄付金ソーラーで支援

しくみ

- ① 市民から1口1万円の寄付。
⇒ 運転資金としてソーラー建設
- ② 売電収益で、5年間地域の特産物を贈る。
⇒ 寄付者にお礼（地域産業の応援）
- ③ その後、売電収益で地域と産業を支援。
⇒ 寄付者、事業者、地域にメリット



◆第1号 佐那河内みつばちソーラー発電所

徳島地域エネルギー主体でSPCを設立

総事業費約3700万円、寄付金 320口 - 320万円
資本金50万円、工事費は金融機関の融資でまかなう。

- ① 2～6年目 : 寄付者にお礼、余剰は村の基金に寄付
- ② 7～20年目 : 村の基金に寄付し農村を支援
- ③ 20年後 : 撤去又は地域に無償譲渡



看板に寄付者名

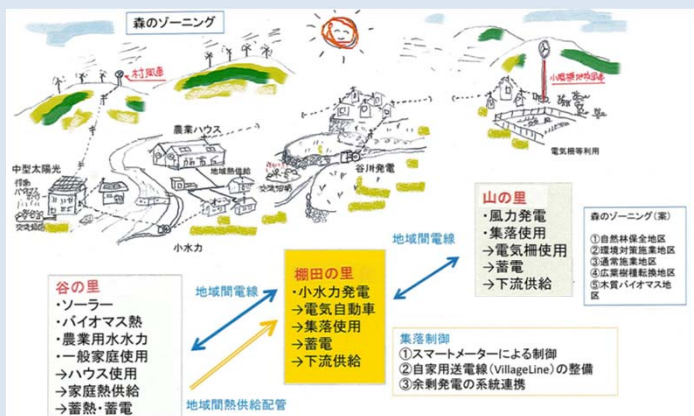
売電収益の活用例

- ・寄付者へのお礼として村の特産品購入（農業振興）
- ・村の環境基金に金銭支援（環境教育、農村環境の保全等）
- ・その他地域振興のため、村の運営委員会で用途を決定

コミュニティ・ハッピーソーラーの実績（合計2,425 kW）

発電所名	所在地	出力kW	完成年月
佐那河内みつばち	佐那河内村	120	H26年 3月
海のソーラー牟岐	牟岐町	42 48	H26年 6月 H26年11月
ゆずの里発電所	那賀町	500	H27年 2月
鳴門太陽光	鳴門市	250	H26年10月
	鳴門市	500	H26年度
上勝	上勝町	800	計画中
鳴門市	鳴門市	165	H27年秋

徳島地域エネルギーが考える 地域の再生エネルギー利用
徳島県佐那河内村のイメージ



コミュニティ・ハッピーソーラーは全国へ!

- ・志を同じくする団体との提携
- ・コミュニティ発電のノウハウ共有
- ・応援先（地域）選択の多様化
- ・特産品の相互交換（地元寄付者のために）

⇒ 地域のための再生可能エネルギー利用を更に推進する



一般社団法人 徳島地域エネルギー

〒770-0935 徳島市伊月町1丁目32

土地改良会館5階

TEL 088-624-8375、FAX 088-624-8395

<http://www.tene.jp> saiene.tokushima@gmail.com